

# 鹿児島県特産品協会だより Vol. 35

News from Kagoshima specialty Association

2015 Winter

公益社団法人  
鹿児島県特産品協会



平成28年の干支は申(猿)。「申」は「伸びる」の意味があり、すくすくと真っすくにのびていくことを示しています。また、「去る(ざる)」ともいわれ悪い事が去り幸せが運ばれるとする説もあります。



県指定伝統的工芸品「鯛車」を製作する「工房みやじ」花見ユリ子氏

## ■ 新年の挨拶

- ・新年を迎えて 理事長 伊藤 祐一郎 ..... 2
- ・平成27年度 第3回理事会を開催 ..... 2

## ■ 特集「世界をリードするかごしまの黒の力」

- ・鹿児島の『第三の黒』『黒さつま鶏』のこれまでとこれから ..... 3

## ■ 会員紹介

- ・(有)池浪刃物製作所 ..... 4
- ・(有)三清屋 ..... 4

## ■ 流通最前線

- ・中国市場動向 ..... 5
- ・日中投資総研株式会社 代表取締役社長 浅香 哲男 氏
- ・首都圏市場動向 ..... 6
- 東京駐在事務所

## ■ 特産品協会インフォメーション

- ・ふるさと特産運動推進指導員の声 ..... 7
- ・地域色を活かした消費者目線のモノづくりを! ..... 7

## ■ 鹿児島羅針盤

- 素材はいいんです ..... 8
- 株式会社商工組合中央金庫 鹿児島支店長 堂園 哲也 氏